

1. 題材名 「空を見上げて」
2. 本時のめあて 震災を体験した中学生が詠んだ俳句に込められた思いをとらえ、下の句を考えることができる。
3. 学習計画（4時間）

時	学習内容
1次	本文を読み、震災に遭った生徒が詠んだ俳句の背景を理解することができる。
2次	心を動かされた俳句とその理由を発表することができる。
3次(本時3/4)	震災を体験した中学生が詠んだ俳句に続く下の句を考え、班で交流することができる。
4次	俳句に心を動かされ、世界中から下の句が届けられた事実から、言葉の持つ力についての考えを書き、発表することができる。

4. 本時案

学習活動	教師の意図と働きかけ	評価の視点
1. 学習のめあてをつかむ。	・震災に遭った中学生の詠んだ俳句に、下の句を付けることを知らせる。	・前時に調べた俳句を用意させておく。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> <p>【課題】震災を体験した人がどのような思いをしたか俳句を通して考え、下の句を作ることができる。</p> </div>		
2. 俳句や下の句の作り方について知る。	・俳句の定型や連句について確認させる。	・ワークシートを用意しておく。
3. ペアで下の句を作る。	・俳句に込められた思いを確認し、ペアで下の句を考えさせる。	○俳句に合った下の句を作ることができるか。 ○ペアで助言しているか。
4. 作った下の句について、自分が込めた思いとともに発表する。	・俳句や自分が作った下の句、下の句に込めた自分の思いについて意見交流させる。	○選んだ俳句や、作った下の句、自分の込めた思いについて述べているか。
5. 本時のまとめと次時の確認をする。	・俳句を通して震災を体験した生徒の思いをとらえ、下の句を作ることができたか確認する。 ・次回は、言葉の持つ力について考えることを伝える。	・発表が苦手な生徒への支援として『発表の手引き』を用意しておく。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> <p>【まとめ】俳句を通して震災に遭った中学生の思いを感じることができ、また自分の思いも伝えることができる。 (例) 俳句に込められた思い・・・つらさ 大切な人に会いたい気持ち 立ち上がる決意 など 自分の思い・・・がんばってと応援する気持ち 励まし 勇気づけたい思い など</p> </div>		
		・振り返り用のワークシートを準備しておく。